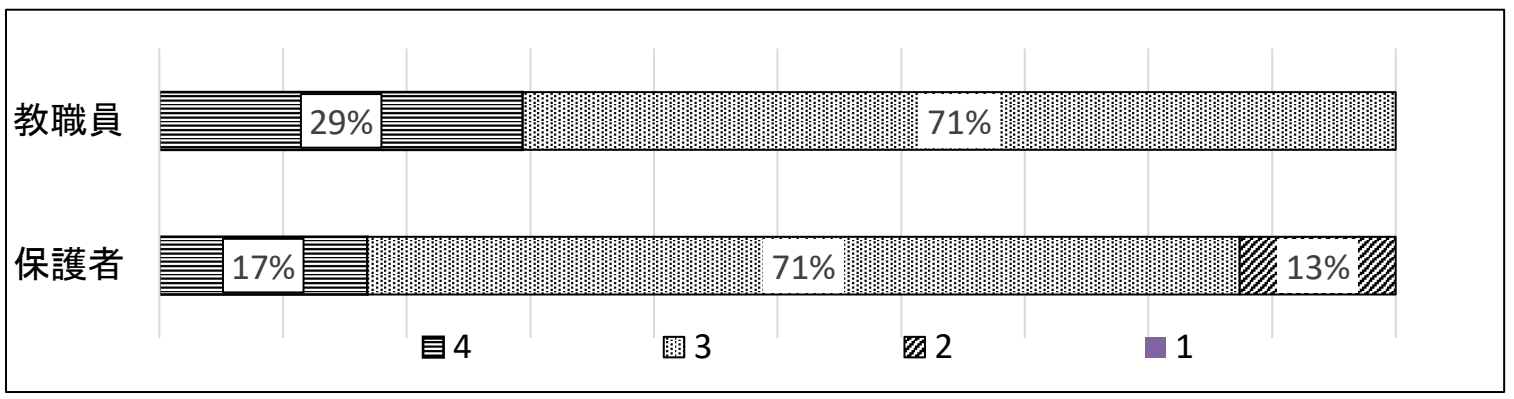
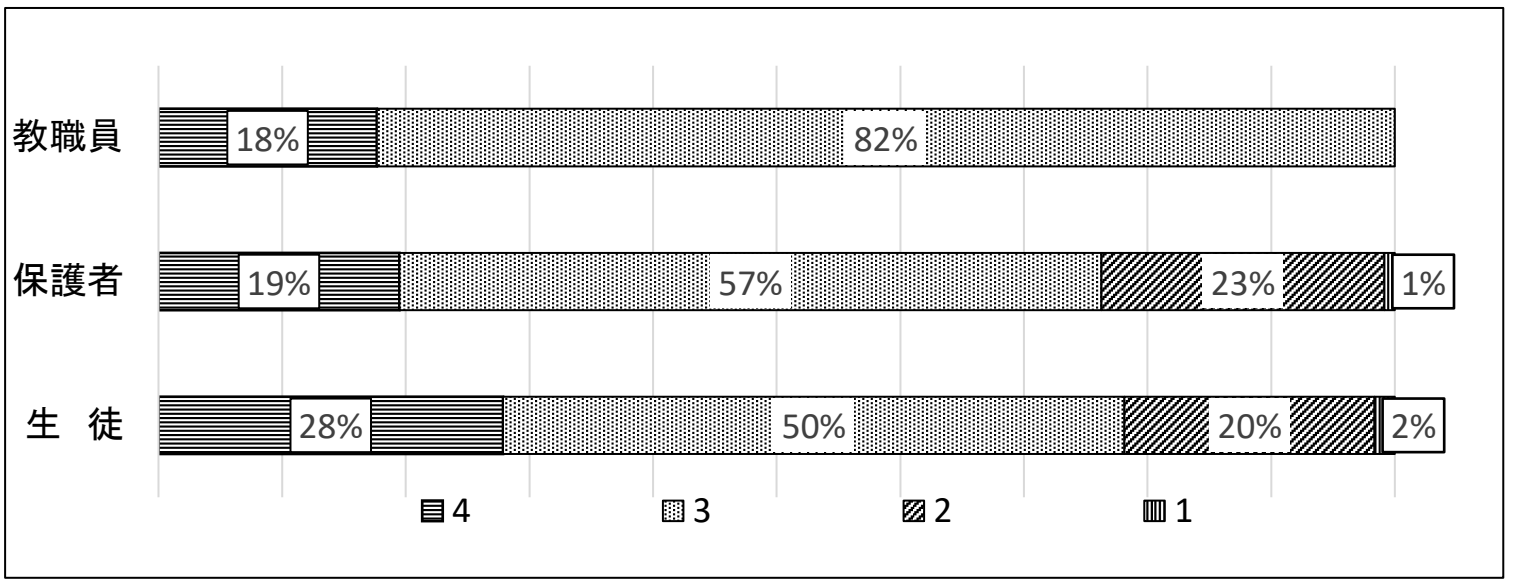
令和2年度　学校評価アンケート【集計結果】　について

＜評価基準＞　４：十分達成されている　　３：おおむね達成されている
２：あまり達成されていない　１：達成されていない

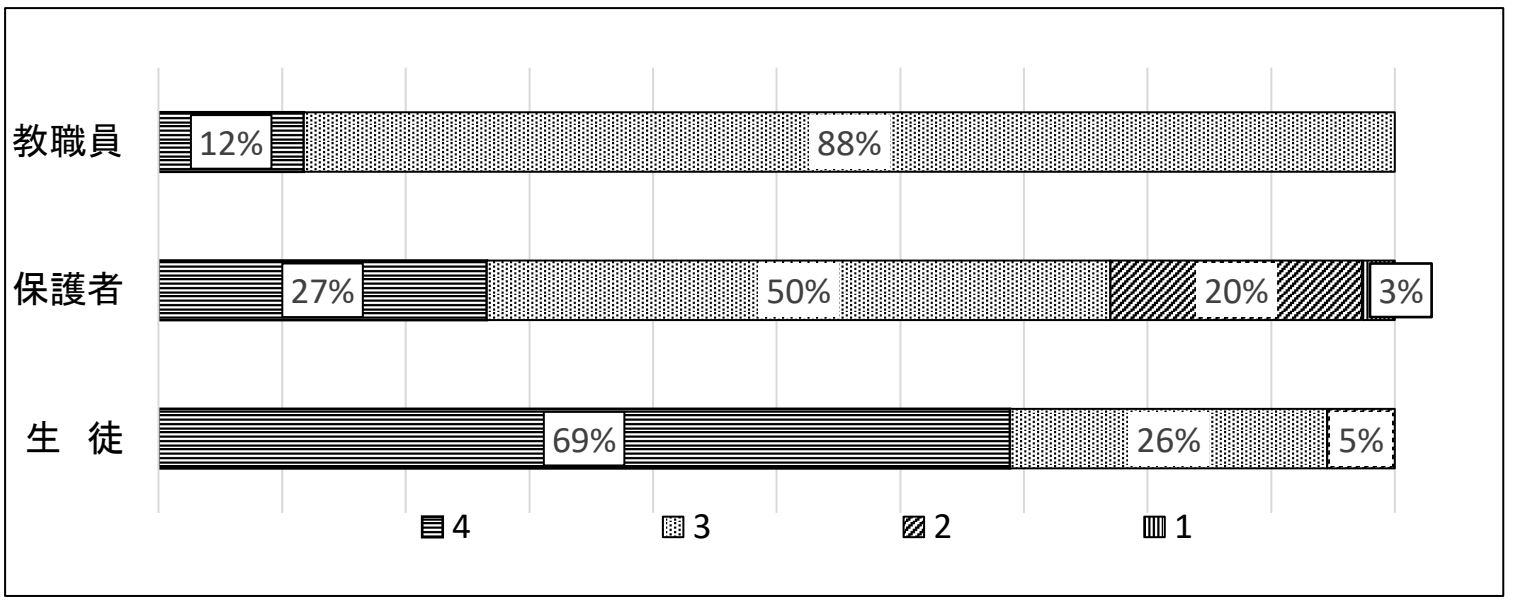
１　（学校運営）教育方針や指導の重点が明確であり、適切な教育活動が営まれている。



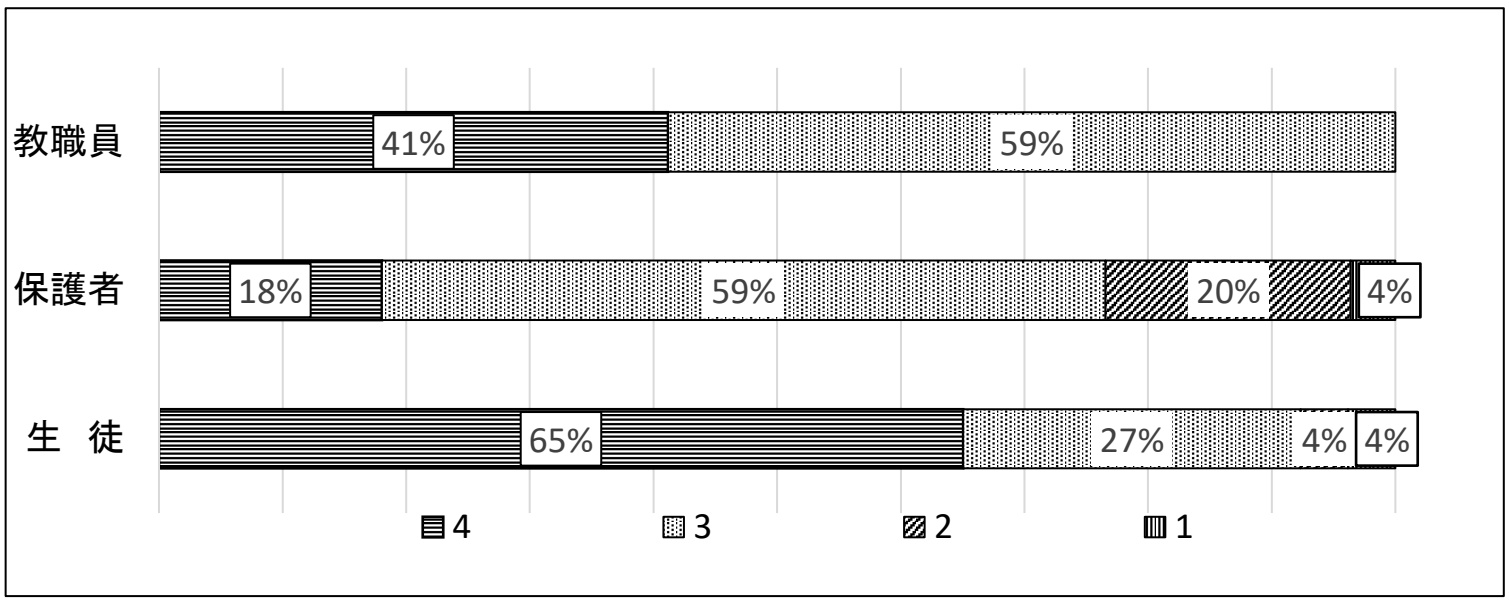
２　（学習指導）子どもに学ぶ喜びを体験させ、確かな学力の向上を図るわかる授業づくりに努めている。



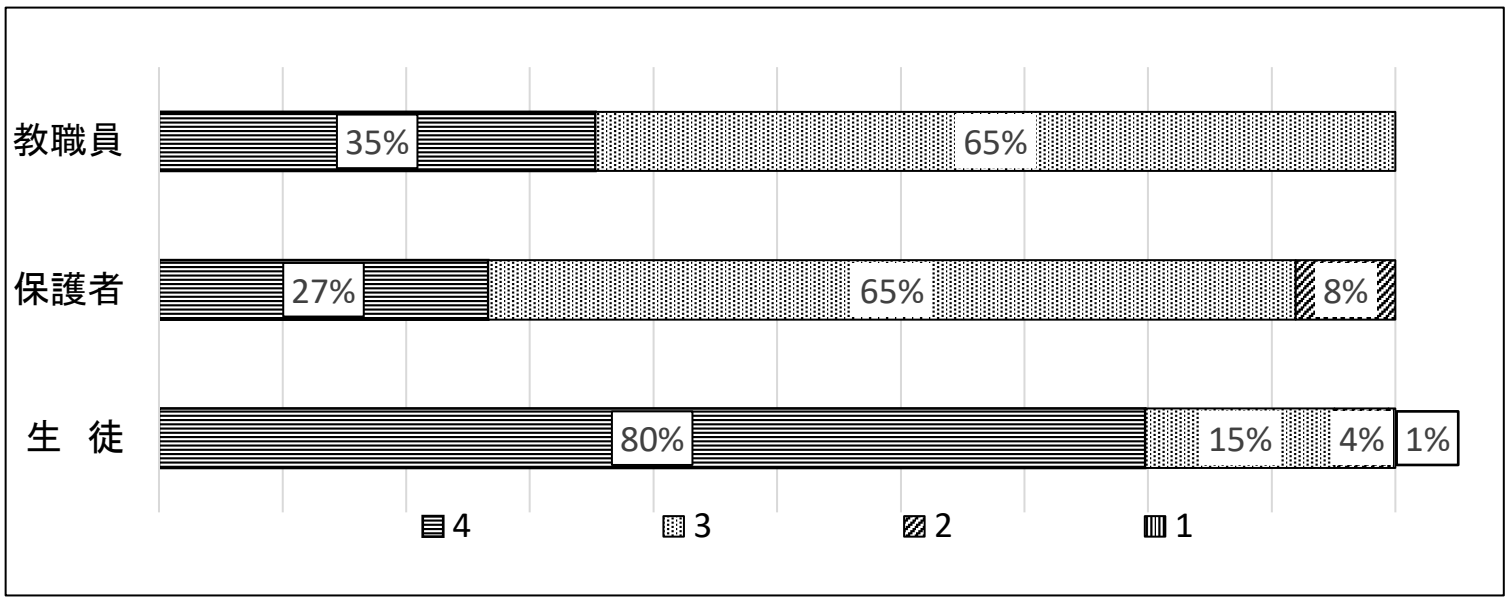
３　（生徒指導）子ども一人一人を深く理解し、たくましく成長できるよう指導・支援に努めている。



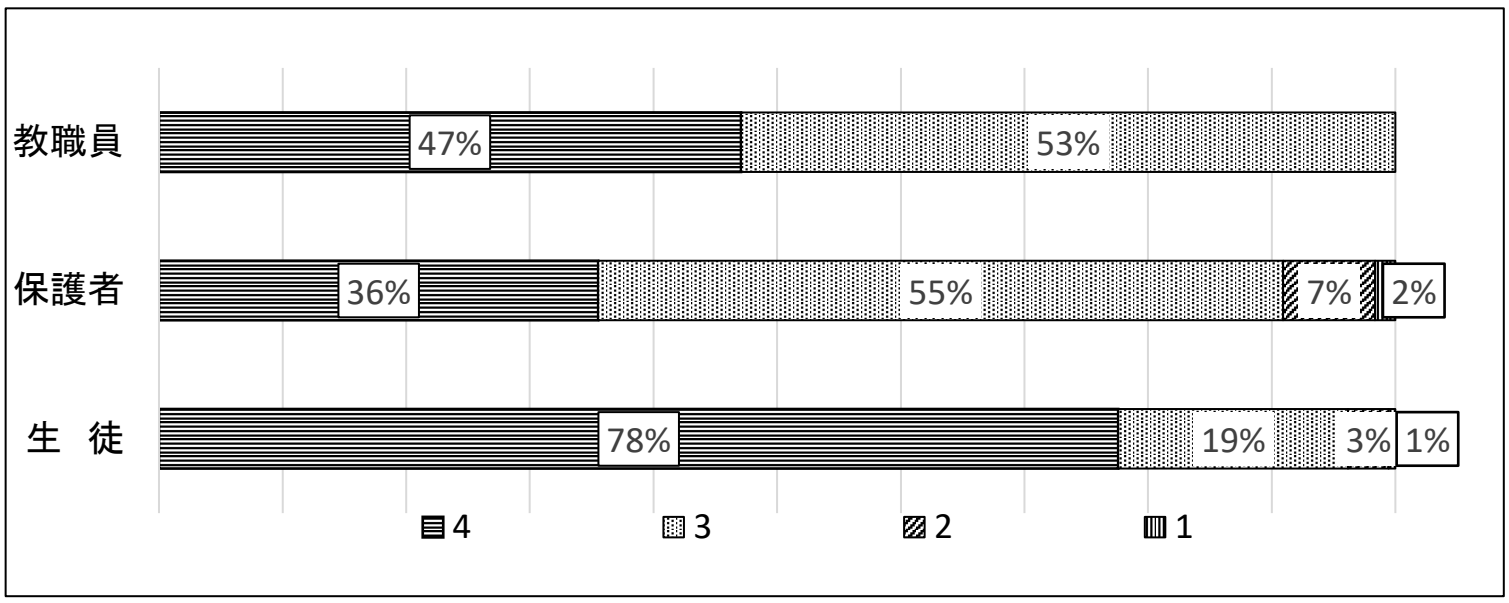
４ （いじめ防止対策）本校は、「学校いじめ防止基本方針」を広報するとともに、当方針に基づき、いじめの未然防止、組織的な認知・対応に努めている。



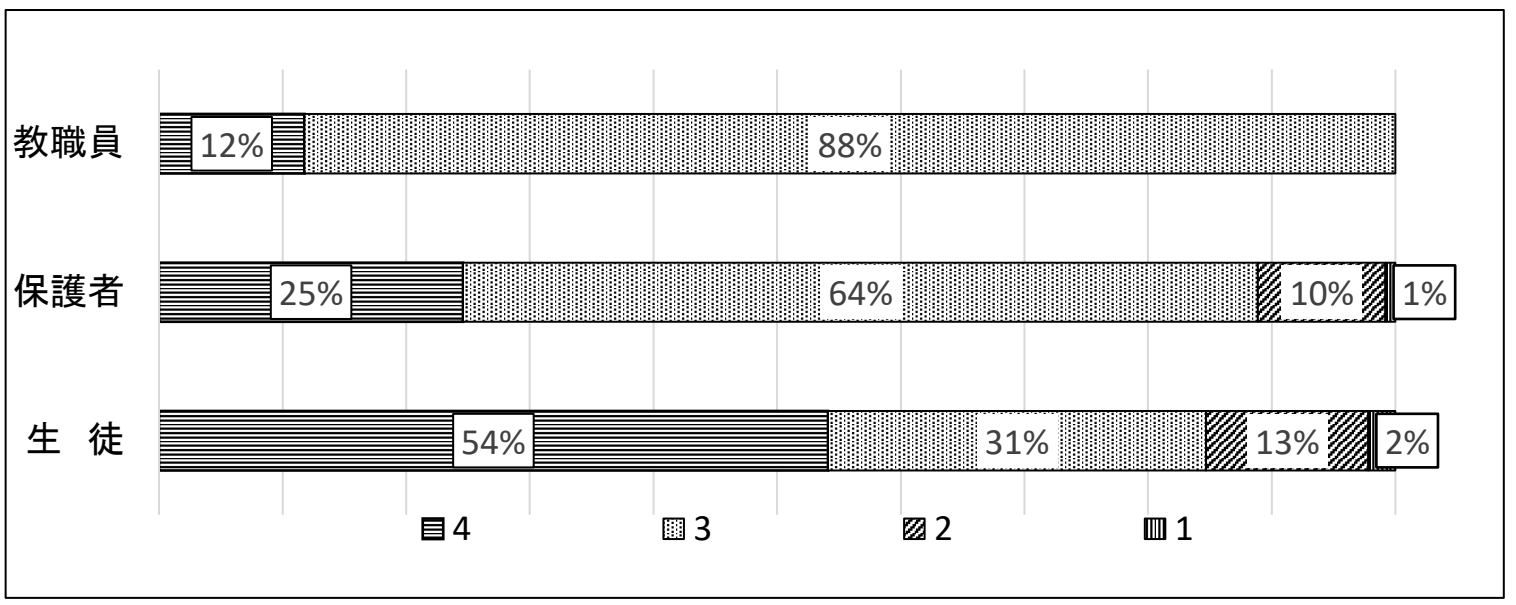
５ （特別活動）多くの子どもたちが活躍できるよう工夫され、内容が充実している。



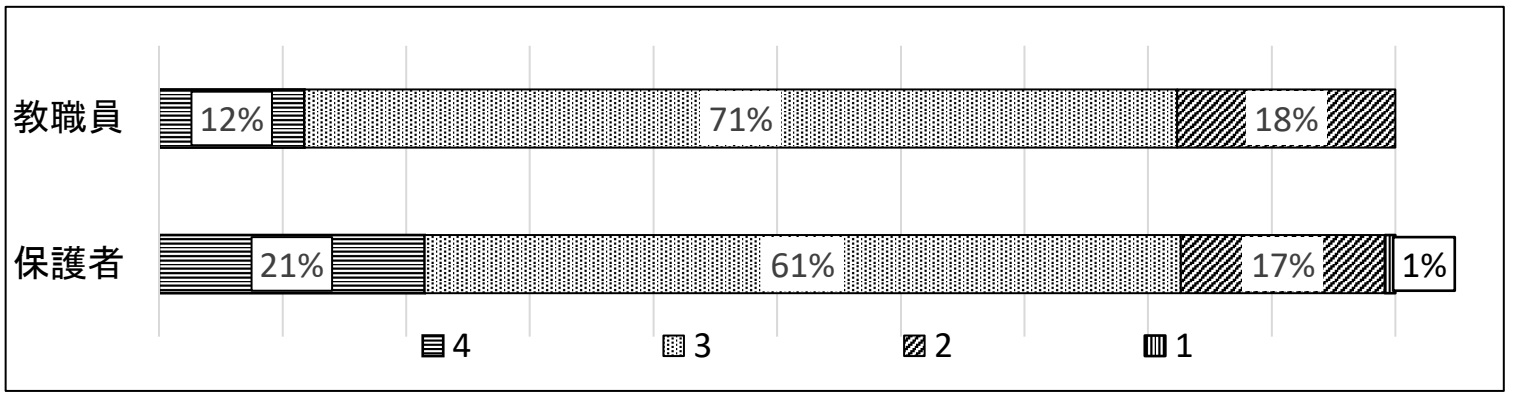
６ （安全管理）子どもたちが安全な生活を心がける指導や訓練に努めている。



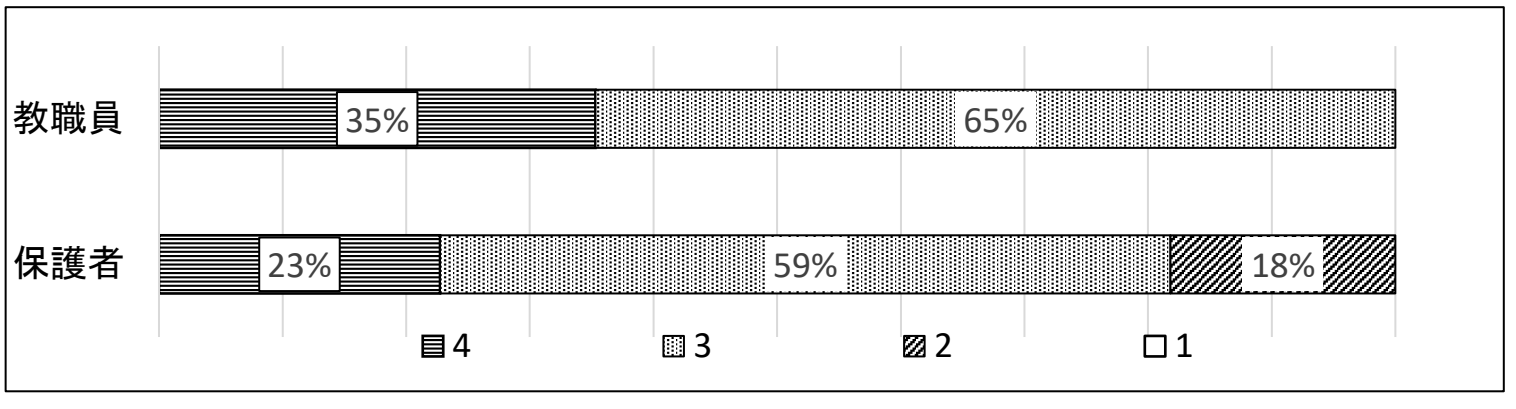
７ （健康・体力）子どもの健康増進や体力向上のために、適度な運動や食などの適切な生活習慣形成に努めている。



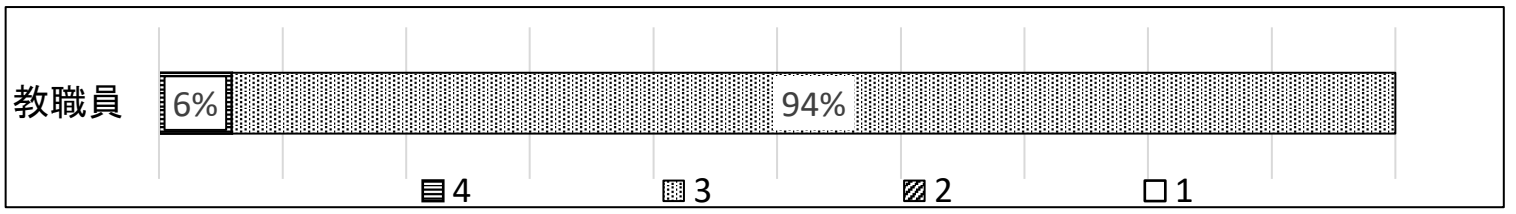
８ （小中連携教育）９年間を見通した教育活動を展開できるよう小中学校の連携に努めている。



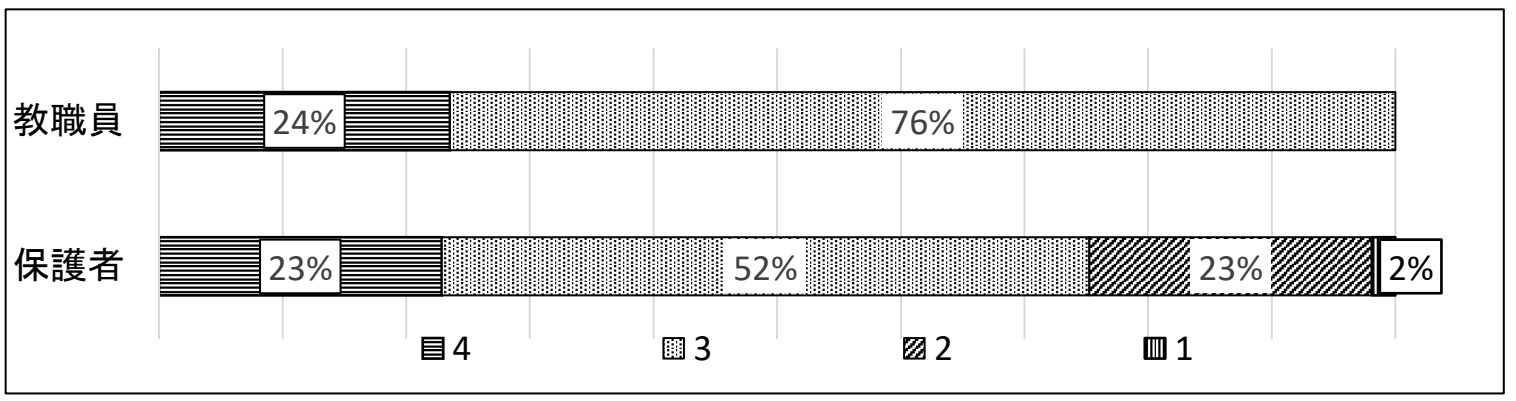
９ （特別支援教育）特別な教育的支援を必要とする子どもへの適切な指導・支援に努めている。



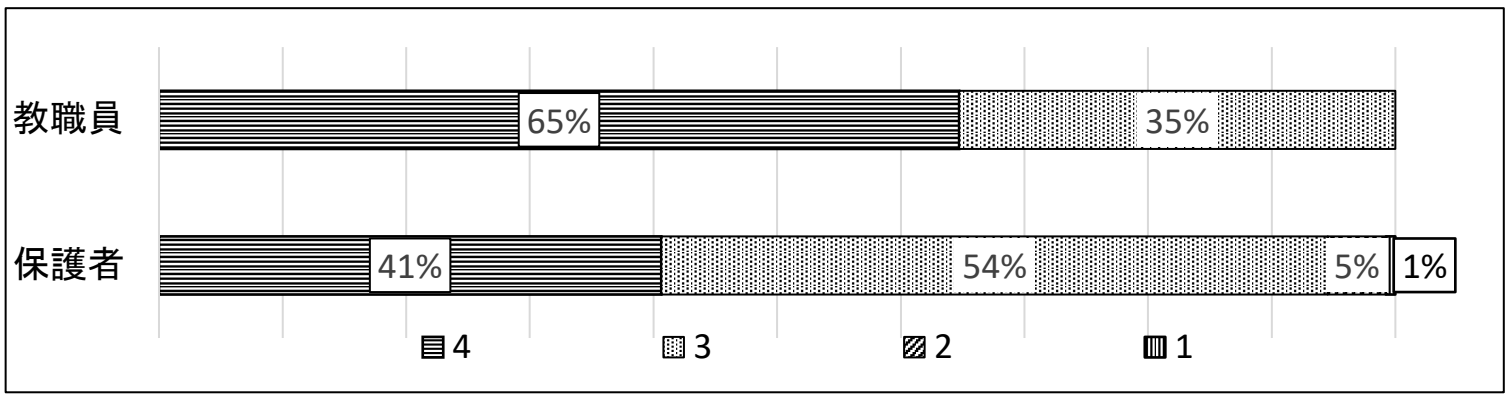
１０ （教職員の研修）教員としての資質向上を図るため、校内外の研修に積極的に取り組むなど、常に学び続けようとする姿勢をもっている。



１１ （保護者・地域住民との連携）地域の教育力を積極的に活用するとともに、保護者や地域住民からの意見や要望を教育活動の改善・充実に役立てている。



１２ （広報・情報提供）家庭や地域の方へ、学校便り等を通して本校の教育活動の周知・理解に努めている。



※学校評議員会で、自己評価に対する学校関係者評価を行いました。次のような意見が出されました。

●項目５　世界遺産である本県の白神山地への一日日程の修学旅行は、今後の修学旅行の在り方について一石を投じるようなすばらしい取組であったと思う。３年生の生徒たちにとっても貴重な体験になったのではないか。

●項目７　教室の窓の開閉による新型コロナウィルス感染症対策のための休憩時間ごとの換気を、保健委員会の生徒の活動として今後も継続してほしい。

●項目８　登校時間の変更や二学期制の導入など、小学校の様子も見ながら進めてほしい。